



## 全国学力・学習状況調査結果から見える楠っ子の姿

4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。3年生の皆さんには、担任の先生から、明日、個人票を渡しますので、今後の学習の参考にしてください。

なお、この結果を通知票などの成績に加味することはありません。

### 【全体の傾向】

今年度は、国語、数学、英語の3教科で実施され、本校の正答率は、3教科とも、全国平均を上まわる結果でした。3年生の皆さん、本当によくがんばっています。

生徒質問紙では、土日の家庭学習を3時間以上している生徒の割合が全国平均と比べて高く、年々、家庭学習が定着してきたことが結果につながっています。

### 【国語】

- 自分がこれからどのように本を読んでいきたいかについて、読んだ文章を参考にして、知識や経験に触れながら書く問題では全国平均を大きく上まわりました。文章から得た情報を経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができたという点で、この問題の正答率が高いということは大変、評価できます。
- 二つの文章で述べられているポイントをつかむ問題や、前半の内容を捉えて後半のまとめりに付ける見出しを答える問題でも、全国平均を大きく上まわりました。普段の授業で、文章の要旨を的確に把握することを大切に取り組んできた成果といえます。
- 「落胆する」の意味として適切なものを選択する問題や原文の中の語句に対応する言葉を現代語で書かれた文章から抜き出す問題では全国平均を下まわるなど、日々の授業で、語句の意味や文章の内容を丁寧に読み取る授業をさらに意識していきたいと考えます。

### 【数学】

- 全体としては、どの分野においても大きな落ち込みはなく、15の設問中12の設問で全国平均を上まわり、問題形式に関わらず、無回答率は全国平均と比べて低いです。
- 「数と式」については、特に問1の自然数を選ぶ問題では、全国平均を大きく上まわり、授業の中で、基礎・基本を大事にしてきた成果といえます。

- ・「関数」については、全国平均を上まわり、与えられた表やグラフから必要な情報を適切に読み取ることができるなど、数学的スキルが高まっています。
- ・「図形」については、空間図形の問題で全国平均よりやや低く、ICT機器を使って図形を動かし、よりイメージしやすくなるように心がけて指導を行う必要があります。

### 【英語】

- ・全体としては、どの分野においても大きな落ち込みはなく、17の設問中の16の設問で全国平均を上まわりました。
- ・情報を正しく聞きとることができたかどうかをみる問題では全国平均を大きく上まわり、絵や図表を見ながら英語を聞き、正しく理解する力がついてきています。
- ・「事実・情報を伝える」と「考えや意図を伝える」を区別して読み取る問題や情報を正確に読み取る問題では全国平均を大きく上まわり、自分の考えを表現する場面を積み重ねてきた成果といえます。この問題の正答率が高いということは大変、評価できます。
- ・短い文章の概要を捉える問題は全国平均よりやや低く、よく似た文章の内容のちがいを理解し、文章の概要や要点を適切にとらえる力をつける必要があります。
- ・話すことテストでは全5問のうち4問、全国平均を上まわっています。日常的な会話の中で、しっかりと自分の考えや意見を持ち、説明する力をつけていく学習が必要です。

### 【生活や学習のようす】

- 「将来の夢や目標を持っている」と答えた生徒の割合は全国平均より高く、とてもすばらしいことです。職場体験学習をはじめ、キャリア学習をより充実させていきたいです。
  - 読書が好きと答えた生徒の割合は全国より高く、朝の読書の影響が大きいと考えます。今後もたくさん本を読んで、人として豊かに成長してほしいと考えます。
  - 今、住んでいる地域の行事に参加しているという生徒の割合は全国と比べて高く、普段の地域との強い結びつきが好影響を与えてくれていることがわかります。
  - 1・2年生のときの授業で、ICT機器を活用した生徒は全国平均を大きく上まわり、これまで教職員が授業中の積極的な活用を意識してきたことがうかがえます。
- △毎日、朝食を食べる子が全国平均より低かったです。楠中では、この項目、毎年、上まわっていました。私はTKG推しです。“卵かけごはん一杯”でいいので食べてきてね！今後とも保護者の皆様のご協力、よろしくお願い申し上げます。

以上が今回の全国学調の結果です。概ね、3年生の皆さん、よくがんばっています！